

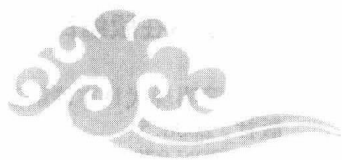


简明现代 日语语法

◎ 战宪斌 薛豹 编著



外语教学与研究出版社



简明现代 日语语法

◎ 战宪斌 薛豹 编著



外语教学与研究出版社
北京

图书在版编目(CIP)数据

简明现代日本语语法 / 战宪斌, 薛豹编著. — 北京: 外语教学与研究出版社, 2008. 5

ISBN 978-7-5600-7590-7

I. 简… II. ①战… ②薛… III. 日语—语法 IV. H364

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2008) 第 079654 号

出版人: 于春迟

责任编辑: 俞 霓

封面设计: 刘 冬

出版发行: 外语教学与研究出版社

社 址: 北京市西三环北路 19 号 (100089)

网 址: <http://www.fltrp.com>

印 刷: 中国农业出版社印刷厂

开 本: 850×1168 1/32

印 张: 16.25

版 次: 2008 年 7 月第 1 版 2008 年 7 月第 1 次印刷

书 号: ISBN 978-7-5600-7590-7

定 价: 30.00 元

* * *

如有印刷、装订质量问题出版社负责调换

制售盗版必究 举报查实奖励

版权保护办公室举报电话: (010)88817519

物料号: 175900001

出版说明

日语相对于其他外国语是非常难的。“学日语是笑着进去而哭着出来！”这句话则是佐证。日语难就难在其表现方式是暧昧的、委婉的。而日语这一暧昧性、委婉性的特征完全是通过其词法、句法而表现出来的。这本《简明现代日语语法》正是通过对日语语法学上的词法、句法以及中日语言互译的简明技巧进行深入浅出式的翔实剖析，继而使日语敬语、谦语、礼貌语的表达方式独立成章，籍以有针对性地解决日语这一难点的。全书的理论体系基本上遵循了以“句节论”（主张句子结构是由独立词与非独立词——“附属词”构成的）为灵魂的日本语言学家——桥本进吉的语法理论体系（桥本进吉的语法被称为“学校文法”、“教育文法”），扬弃了以“统觉作用”为句子成立条件，以及把助动词称为用言“复语尾”的山田孝雄语法和强调“语言过程说”这一语言本质的时枝诚记语法以及并非主流的“生成语法”学派的纯学术性理论。全书的例句全是依据日语相关词典原汁原味地摘录下来。为了简明扼要说明某一日语词法、句法现象，本书也恰到好处地运用了比较语言学上的方法。本书在重点解决日语助词、助动词、补助动词、形式体言、形式用言等词法上的难点的同时，还在接头词、结尾词、副词及在日语词汇词性的转换方法上这些被一般日语语法书所忽略之处，均有独到的阐述。在使役式的礼貌语表现上，本书更有其大胆的探究。尤其是本书按实际中日语言表现习惯对中日语言互译的基本技巧进行简明阐述这一点更是本书的特色。

本书是由开篇序即日语概说、词法篇、敬语篇、简明句法与

修辞篇(中日语言互译技巧的指南基础理论)而构成。清华大学教授战宪斌先生为本书的诞生而呕心沥血,外研社的薛豹先生也为本书而尽心尽力了。这本《简明现代日本语语法》这一语言学上的工具书,形式简明、内容深入浅出,是本有可读性的外语工具书。现出版问世,以飨读者。

外语教学与研究出版社

2008年4月

目 录

序 日语概说	1
(一) 日语的性质和特征	2
(二) 日语的文字	3
(三) 日语的词汇	5
(四) 日语词汇的分类	6
(五) 日语的音声调	6
(六) 日语的文体	9
(七) 日语的语法	11
(八) 日语的语系	14
第一篇 词法	17
第一章 体言 (名词 代词 数词)	19
第一节 名词	20
(一) 名词的概念	20
(二) 名词的语法功能	20
第二节 代词	22
(一) 代词的概念	22
(二) 日语代词的特点	22
(三) 代词的分类	26
(四) 连体指示代词	29
(五) 代词的转用	30

第三节 数词	32
(一) 基数词 (基数詞)	32
(二) 序数词 (序数詞)	33
(三) 数量词 (助数詞)	34
(四) 常用数量词的具体读法	34
(五) 数词后续量词时的音便规律	35
(六) 数词的数学上的其他用法	36
第二章 用言 (动词 形容词 形容动词)	39
(一) 概念解说	40
(二) 各活用形的解说	41
第一节 动词	49
(一) 五段动词及其活用表	50
(二) 一段动词及其活用表	59
(三) 变格活用动词及其活用表	60
(四) 动词的其他分类及可能动词	71
第二节 形容词	83
(一) 概念	83
(二) 形容词活用表	83
(三) 形容词的音便	83
第三节 形容动词	88
(一) 概念	88
(二) 形容动词活用表	88
第三章 附属词 (助词 助动词)	93
第一节 格助词	94
(一) 主格助词 が	94
(二) 对象格助词 が	95

(三) 准主格助词 の	95
(四) 领格助词 の	96
(五) 宾格助词 を	97
(六) 补格助词 を	97
(七) 补格助词 と	98
(八) 补格助词 に	100
(九) 补格助词 へ	102
(十) 补格助词 から	104
(十一) 补格助词 まで	107
(十二) 补格助词 より	108
(十三) 补格助词 で	110
第二节 并列助词	112
(一) 并列助词 と	112
(二) 并列助词 や	113
(三) 并列助词 か	114
(四) 并列助词 とか	115
(五) 并列助词 なり	116
(六) 并列助词 やら	117
(七) 并列助词 だの	119
(八) 并列助词 たり	120
(九) 并列助词 に	122
(十) 并列助词 の	123
第三节 接续助词	125
(一) 接续助词 が	125
(二) 接续助词 けれども (けれど、けども、けど)	127
(三) 接续助词 わりに (は)	129
(四) 接续助词 のに	130
(五) 接续助词 ても (でも)	132

(六) 接续助词	とも	133
(七) 接续助词	たって (だって、ったって)	134
(八) 接续助词	ば	136
(九) 接续助词	と	137
(十) 接续助词	から	139
(十一) 接续助词	ので	141
(十二) 接续助词	て (で)	142
(十三) 接续助词	し	144
(十四) 接续助词	ながら (ながらも)	145
(十五) 接续助词	つつ	147
(十六) 接续助词	なり	149
(十七) 接续助词	ては (では)	150
(十八) 接续助词	ものの	151
(十九) 接续助词	ものを	152
(二十) 接续助词	たら (ば)	153
(二十一) 接续助词	なら (ば)	154
(二十二) 接续助词	には	156
(二十三) 接续助词	にも	158
(二十四) 接续助词	かたがた	158
(二十五) 接续助词	かたわら	159
(二十六) 接续助词	くせに	159
(二十七) 接续助词	とて	159
(二十八) 接续助词	からと	161
(二十九) 接续助词	からといって	161
(三十) 接续助词	からには	162
(三十一) 接续助词	ねば	162
(三十二) 接续助词	ずには	162
(三十三) 接续助词	ところ (が)	163

(三十四) 接续助词 ところで	164
(三十五) 接续助词 どころか	164
第四节 副助词	166
(一) 副助词 ばかり	168
(二) 副助词 だけ	170
(三) 副助词 のみ	172
(四) 副助词 ほど	174
(五) 副助词 くらい (ぐらい)	177
(六) 副助词 など (なんぞ、なんか、なぞ)	179
(七) 副助词 まで (までも)	180
(八) 副助词 から	183
(九) 副助词 か	185
(十) 副助词 ずつ	185
(十一) 副助词 きり (つきり)	186
(十二) 副助词 やら (とやら)	188
(十三) 副助词 なり (なりと、なりとも)	189
(十四) 副助词 して	190
第五节 提示助词	192
(一) 提示助词 は	192
(二) 提示助词 も	194
(三) 提示助词 さえ (でさえ、さえも)	197
(四) 提示助词 こそ	200
(五) 提示助词 でも	201
(六) 提示助词 だって	203
(七) 提示助词 しか	204
(八) 提示助词 しも	206
第六节 接头词、接尾词与终助词	207

· 接头词	207
(一) 接在名词前	207
(二) 接在用言词头 (主要是动词) 前	214
(三) 接在形容词词头前	215
· 接尾词	216
(一) 接在体言后	216
(二) 接在形容词、形容动词词干后	218
(三) 接在体言、形容词及形容动词词干后	220
(四) 接在名词后	221
(五) 接在形容词词干、动词连用形后	224
(六) 接在名词、形容动词词干后	224
(七) 接在动词连用形后	225
(八) 接在动词连用形及体言后	227
· 终助词	229
(一) 终助词 か (かい)	229
(二) 终助词 かしら (ん)	230
(三) 终助词 わ	231
(四) 终助词 ね (ねえ)	232
(五) 终助词 よ	234
(六) 终助词 さ	237
(七) 终助词 な	238
(八) 终助词 なあ	239
(九) 终助词 ぞ	241
(十) 终助词 ぜ	242
(十一) 终助词 とも	243
(十二) 终助词 の (のよ、よね)	243
(十三) 终助词 て	245
(十四) 终助词 や	246

(十五) 終助詞 かな (かなあ)	247
(十六) 終助詞 け (つけ)	247
(十七) 終助詞 い	248
(十八) 終助詞 ものか	249
(十九) 終助詞 やら	250
(二十) 終助詞 こと (ことよ)	250
(二十一) 終助詞 に	252
(二十二) 終助詞性的 てば (つてば)	252
第七節 助動詞	254
(一) 否定助動詞 ない (ぬ、ん)	254
(二) 被动助動詞 れる、られる	255
(三) 可能助動詞 れる、られる	257
(四) 敬語助動詞 れる、られる	259
(五) 自发助動詞 れる、られる	260
(六) 使役助動詞 せる、させる、しめる	261
(七) 愿望助動詞 たい (たがる)	263
(八) 推量助動詞 う、よう、まい	265
(九) 推量助動詞 らしい	269
(十) 比喻助動詞 ようだ (ようです)	270
(十一) 比況助動詞 みたいだ (みたいです)	272
(十二) 样态助動詞 そうだ (そうです)	274
(十三) 传闻助動詞 そうだ (そうです)	276
(十四) 断定助動詞 である、だ、です	276
(十五) 敬体助動詞 ます	277
(十六) 过去助動詞 た	277
第四章 副詞、连体詞	281
第一节 副詞	282
(一) 状态副詞	282

(二) 程度副词	282
(三) 叙述副词	282
第二节 连体词	284
第五章 接续词、感动词	287
第一节 词间的接续词	288
第二节 句间的接续词	289
第三节 感动词	291
(一) 表示感叹的感动词	291
(二) 表示呼唤的感动词	292
(三) 表示应答的感叹词	293
(四) 表示寒暄的感动词	294
(五) 表示劳动号子的感动词	295
第六章 形式体言与形式用言	297
第一节 形式体言	298
(一) 纯粹的形式体言	299
(二) 起接续作用的形式体言	316
(三) 起添意作用的形式体言	323
第二节 形式用言	344
(一) 接续在用言连用形加「て」之后 起补助叙述作用的形式用言	344
(二) 接续在动词连用形后与其前接动词一起 构成复合动词的形式用言	367
(三) 起接续作用的形式用言	380
第七章 日语词类、词性的转换方法	395

(一) 名词变动词	396
(二) 名词变副词	396
(三) 动词变名词	397
(四) 动词变形容词	397
(五) 形容词变名词	398
(六) 形容词变动词	399
(七) 形容词变副词	400
(八) 形容动词变名词	400
(九) 形容动词变动词	401
(十) 形容动词变副词	402
第二篇 敬语	403
(一) 敬语的概念	404
(二) 日语固有的敬语	405
第一章 各词类敬语的构成	409
第一节 动词的敬语构成法	410
(一) 尊他敬语动词的构成法	410
(二) 自谦敬语动词的构成法	413
(三) 授受动词的礼貌语表现	417
第二节 形容词的敬语构成法	418
第三节 形容动词的敬语构成法	421
第四节 体言的敬语构成法	423
(一) 名词的敬(谦)语构成法	423
(二) 数词的敬语构成法	425
(三) 代词(人称代词)的敬语构成法(表)	425

第五节 副词的敬语构成法 426

第六节 礼貌（郑重）语的表现 427

第二章 使用敬（谦）语应注意的问题 429

第三篇 简明句法与修辞（简明翻译理论）.. 435

第一章 句法 443

（一）每类句子的分类 444

（二）句子分析 446

（三）弄清句子文体（简明） 447

第二章 修辞所应注意的问题 451

（一）各种助词在修辞中的作用（简明） 452

（二）用言（尤其动词）的体态在修辞中的作用（简明） 452

（三）体态与选词上的统一与整合（简明） 453

（四）文体上的统一与整合（简明） 454

（五）作定语的主谓词组的主语安排（简明） 455

（六）复合句中的主语安排（简明） 455

（七）依据语言环境及情景去合理修辞（简明） 455

第三章 残留在口语中的文语在修辞上的作用 457

第一节 文语助词、助动词在现代日语中的残留 458

（一）文语格助词在现代日语中的残留 458

（二）文言文提示助词在现代日语中的残留 459

（三）文言文副助词在现代日语中的残留 462

（四）文言文的接续助词在口语中的残留 463

（五）文言文助动词在口语中的残留 466

（六）文言文动词在口语中的残留 478

(七) 文言文形容词在口语中的残留	479
(八) 文言文接续词在口语中的残留	479
(九) 文语形容词的本活用「く」活用与其辅助活用 「かり」活用在口语形容词活用上的保留	481
(十) 文语的「なり」活用及「タルト」活用在 口语形容动词活用上的保留	482
 附录	 487
 谢辞	 501

野田新本且升野田 (一)

野田新本且升野田 (一) 野田新本且升野田 (一) 野田新本且升野田 (一) 野田新本且升野田 (一) 野田新本且升野田 (一)

野田新本且升野田 (一) 野田新本且升野田 (一) 野田新本且升野田 (一) 野田新本且升野田 (一) 野田新本且升野田 (一)

序 日本語概説

(一) 野田新本且升野田 (一) 野田新本且升野田 (一) 野田新本且升野田 (一) 野田新本且升野田 (一) 野田新本且升野田 (一)